



議会だより

〒299-2192 千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458

議会事務局 TEL0470-55-4804

第124号

未来の鋸南を支える
元気な子ども達

12月22日に、鋸南保育所でクリスマス会が行われました。
サンタさんからの贈りものは？

知っていますか

議会の傍聴はどなたでもできます。

～12月定例議会の傍聴者数は37名でした～

次の定例議会は3月です。

傍聴手続きは当日議場受付で住所・氏名・年齢を書くだけです。日程は、防災無線・町のホームページ等でお知らせします。

発行／鋸南町議会

はやわかい

- 鋸南幼稚園保育料無償化・・・2
- 補正予算の概要・・・3
- 一般質問 4議員が町政を問う・・・5
- 新企画 町民の声・・・7

編集／議会広報特別委員会



他市町村に先がけ

幼稚園の保育料無償化に

平成30年4月分から実施



議員発議案

12月定例議会は、会期を12月12日から15日までの4日間として開催した。

定例会には、議員発議として、国に対する道路整備事業に関わる財源確保を求める意見書案1件、町側からは、幼稚園保育料無償化などの条例の一部改正5件が上程され、全て可決した。

◆道路整備事業に係る国庫補助・交付金事業の財源確保を求める意見書

議員発議案を上程、全会一致で採択した。

町が実施する道路の舗装や改修、橋梁等の構築物の改築事業では、国から50%補助が受けられるが、平成20年度から29年度までの10年間に限り、「道路整備事業費に係る国の財政上の特例措置に関する法律」が適用され、補助率は55%となっている。

従って平成30年度からは通常の補助率となることから補助率のかさ上げ期間

条例の一部改正

延長と国庫補助制度のさらなる拡充を要望した。

平成28年度、町が実施した元名大橋等改修工事を例にすると、特例措置が無かった場合、5%分の約429万円の補助金が減額された計算となる。

◆鋸南町立幼稚園の保育料に関する条例の一部改正

子育て支援策の充実を図るため、国の施策に先行して、幼稚園の保育料を無償化する条例改正を全会一致で可決した。

これにより鋸南町に住所を有する園児1人につき、年額最大4万8千円が無償



無償化により子育て支援一歩前進

化されることになる。今改正による無償化は、平成30年4月分保育料から適用される。

◆鋸南町税条例の一部改正

町税の納期前納入報償金を廃止する改正等を、全会一致で可決した。

個人町民税及び固定資産税については、第1期納付時に年税額全てを納めた場合、報奨金を交付している。

しかし、税目や納税者間での公平性が確保されていないとの観点から廃止しようとするもの。周知期間を経て平成31年度から実施される。

◆鋸南町使用料条例の一部改正

町が徴収する使用料の項目の追加及び削除を行うもので、全会一致で可決した。

小学校の夜間照明、中央公民館の調理室が廃止されたことに伴いその使用料金を削除。

1月から老人福祉センターに新たにカラオケ機器が導入されることから、その使用料を新規に設定。使用料金は1時間1千円。

◆一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正

◆鋸南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正

(いずれも全会一致で可決)





一般会計補正後の総額は 43億4,917万9千円に ～ 歳入歳出それぞれ9,639万円を追加 ～

今定例会には、一般会計、国民健康保険・介護保険特別会計、水道事業会計の4補正予算が上程され、一般会計を賛成多数で、他3会計を全会一致で可決した。一般会計歳入では、地方交付税留保分を増額、財政調整基金からの取り崩しが減額となった。歳出では、幼稚園建設工事費の減、循環バス・スクールバスの購入費、笑楽の湯貸切風呂建築工事費などが新規に計上された。

一般会計

◆総務費

循環バス購入2千592万円を新規計上。

平成14年購入の現車両の走行距離が82万kmを超過していることから2台を新車両に買い替え。

◆民生費

貸切風呂建築工事6千739万2千円を新規計上。

笑楽の湯利用者の増加を図るため、現在使用していない旧浴場を改築。

学童保育指導員賃金430万円を増額。

指導員の増員により、不足額の増。

修繕料82万7千円を増額。

すこやか町の町民サービスコーナーを保健福祉課内へ移設することに伴い、

入口フロアー部分を土足化するための改修費用。

◆農林水産業費

飼料用米等拡大支援事業補助金16万6千円を新規計上。

主食用米の需給調整を図るため、飼料用米生産者への生産支援を行う。

◆商工費

屋上防水改修工事1千43万3千円を新規計上。



平成30年度に入れ替えを待つ旧車



改修予定の道の駅保田小屋上

道の駅保田小学校舎棟屋上の雨漏り修繕のため、防水塗膜塗布による全面改修工事費。

◆土木費

橋梁補修設計委託300万円を新規計上。

平成30年度に予定している中佐久間赤伏橋の設計を繰り上げて委託。

特別管理産業廃棄物処理委託200万円を新規計上。

現在補修中の橋梁の既存塗装から有害物質が確認されたため処理を委託。

◆教育費

スクールバス購入1千663万2千円を新規計上。

平成4年購入の中型スクールバス45人乗りを新車両に買い替え。

幼稚園建設工事7千588万円の減額。
入札の結果、不要となった予算のうち、変更契約等の不測の事態への予備費1千万円を除いた額を減額。
光熱水費139万4千円の増額。

◆災害復旧費

道路災害復旧工事2千300万円を新規計上。

9月28日の豪雨、10月22日の台風により被災した大崩、奥山、大六の町道復旧工事費。



台風で被災した町道（大崩地）

漁港施設災害復旧工事

1千500万円を新規計上。

10月22日の台風によ

り被災した中央公民館裏護岸の復旧工事費。



60mに渡り被災した護岸

介護保険特別会計

歳入では、保険給付費等の財源として国県の支出金、社会保険診療報酬支払基金の交付金等合せて2千84万8千円を増額。

歳出では、主に認知症グループホーム及びデイサービスの利用者の増加により、地域密着型介護サービス給付費1千789万8千円を増額。

水道企業会計

収益的支出の水道事業費が、158万3千円の減額。

主な内容は、職員給与費で、千葉県人事委員会勧告や人事異動により133万4千円が減。

上水道地区システムリース利息24万9千円も合わせて減となった。



歳入では、前年度繰越金の確定などにより総額1億1千496万6千円を増額。

歳出では、給付の増加により不足が見込まれる一般被保険者高額療養費を2千487万2千円増額したほか、国保会計の貯金にあたる財政調整基金への積立金として6千999万9千円を増額。

笑楽の湯貸切風呂 改築工事について

～主な質疑～



質疑 過疎債の有効活用は重要だが、総合計画等に計画のない事業をなぜ実施するのか。

答弁 前年度実績では、平日平均35人、時間延長している土日祝日で、平均108人の利用があり、今年度、最も多かった日には、306人の利用がありました。大変混雑する状況ですので、環境を整えていきたいと考えています。

質疑 この貸切風呂は、木造平屋30坪、224万6千円の坪単価は高いのでは。

答弁 工事費には、旧風呂の撤去費、処分費等500万円程度が含まれています。

質疑 重要な案件の協議が1回だけでは、不十分。今後の維持管理費や利用者目線の施設計画等、十分な協議が必要だと思いが。

答弁 諸法令や設計上の制限等もあり、事業が遅れてしまいう可能性がありますが、ご理解願いたい。

質疑 再度、議会の意見が反映される場があるのか。

答弁 設計ができた段階で議会に説明し、意見等可能な範囲で反映させていきたいと考えています。

～討論～



反対討論 渡邊信廣議員

たった1回の協議だけでは不十分。今後の工事費、維持管理費をよりよい内容にしていくためには、さらなる議会との協議が必要だと考える。

賛成討論 伊藤茂明議員

幼稚園建設工事費の減額による有効な過疎債利用である。本事業は佐久間地区活性化の拠点となるダイニング佐久間小との連携で、さらなる利用者増加に期待したい。

各会計における補正の状況

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	42億5,278万9千円	9,639万円	43億4,917万9千円
国民健康保険特別会計	14億1,412万5千円	1億1,496万6千円	15億2,909万1千円
介護保険特別会計	12億8,372万2千円	2,084万8千円	13億457万円
水道事業会計	4億7,387万9千円	△158万3千円	4億7,229万6千円

※水道事業会計については、収益的支出の水道事業費の額

ここが聞きたい



いっぱん質問

12月定例議会には、青木・緒方・田久保・三国4名の議員から一般質問が行われました。

一般質問とは、議員が本会議場で町長・教育長に対し質問や提案を行うものです。



よりともくん

紙面の都合上
概要を掲載しています。

町のホームページで
議会のライブ中継も
やっているよ！



しんべえくん

質問 採石の許認可、県道の管理は共に千葉県管轄であり、鋸南町に管理責任がないことを承知の上で、あえて質問する。横根採石場事故が発生した直後の町の対応は。

答弁 道路管理関係では事故発生を知り、直ちに職員を現場に派遣し、安房土木事務所へ事故の報告を行いました。その後、町から県に対し、事業者への指導と県道の安全確保及び、早期復旧の要望をしました。町においては防災無線で町民への周知を行いました。岩石採取関係では、安房地域振興事務所の到着を待ち、事業者から事故状況の説明を受け、2度目の崩落事故であるため県に対し、再発防止に向けた強い指導を要望しました。

質問 県の事業者への対応、指導は。

答弁 県は事業者に対し、崩落土石の撤去や復旧を早急に行うことや、採取行為の中止を指示し、採石法に基づく認可採取計画の変更命令の通知をしました。内容は発破の見直しや防護柵の設置、強化などの対応などについてで



青木 悦子 議員

横根土石崩落事故

町の対応について

す。11月27日に事業者は改善計画を提出し、県は安全確保の確認ができれば変更認可をすることです。

質問 県に対する町の進言は。

答弁 採石場を所管する県産業振興課に対し、原因究明を行い、改善措置や適切な防止策を実施するよう指導をお願いしました。

質問 県は事故の原因や今後の対応など詳細な情報を住民に提供すべきと考えるが、町は県に要望できないか。

答弁 県に対して強く申し伝えます。
要望 周囲の事業で一般住民が迷惑を被ることのないよう、県とも常に協議を重ねていただきたい。



崩落事故直後の現場



緒方 猛 議員

新規就農者受け入れと 集落営農・法人化の進捗は

質問 高齢化により、農業の衰退が加速する一方で、国からは持続可能な力強い農業、新規就農者による人材確保、農地集積による大規模経営を柱とする農業再生行動計画が示されている。現在、町には3名の新規就農者が営農しているが、その活動状況と集落営農や法人化の進捗状況は。

答弁 町では昨年3月作成の総合戦略で、新規就農者等の受け皿に成り得る集落営農の促進を重点政策としました。国の青年就農給付金を受給する新規就農者3名が、多様な野菜や米作りに取り組み、地域の頼れる担い手を目指して活躍をしています。集落営農や法人化は、推進が必要な農業形態であり、佐久間地区活性化推進協議会では、それらの問題を含め総合的な対策を検討しているところです。

質問 耕作放棄地問題の解消のため、農地中間管理機構の制度をうまく活用すべきではないか。

答弁 管理機構が農地の借り受けや管理を行います。貸し手と借り手の調

整が整って運用する制度なので、町は両者の調整について支援を行い、解消に努めたいと考えます。

質問 集落営農や法人化は、難しい問題であるが、町長は、どのような意気込みを持ってあたるのか。

答弁 農業所得を上げることが重要だと認識しており、そのための方法を講じなければならぬと考えています。

要望 新規就農には、住宅、耕作地、農機具、農業技術などが不可欠であるが、これらの支援は地域の特定個人によるところが大きかった。新たな担い手確保のため、町に対して経済面での支援策の検討を要望する。



新規就農者による耕作状況



田久保 浩通 議員

道の駅保田小の 今後のビジョン(戦略)について

質問 道の駅保田小について、今年度新たに取組んだものがあるか。

答弁 都市と農山漁村の交流活性化の拠点としての活用という観点から、保田小収穫祭、開校記念祭、他多数のイベントを開催しました。

質問 宿泊ができる道の駅が売りなのに、平成28年度稼働率36・4%の低さが気になる。どう分析しているか。

答弁 平日の利用稼働率を上げていくことが課題と考えています。宿泊だけでなく、何かを体験する等、付加価値を上げていく、そういった形で進めていきたいと思っています。

質問 宿泊料金が安いという声もあるがどうか。

答弁 開設前に、近隣の公共施設、民間の施設を調査し、素泊まりで4千円と規定させていただきました。

要望 ぜひ、料金設定の検討をお願いする。

質問 2点提案したい。先ず、学校の文化祭をイメージして模擬店はできないか。

答弁 毎月行われている連絡調整会議、指定管理者との協議の中で、進めていきます。

質問 宿泊客はファミリー層が多いとのことなので、施設内に例えば、「学びの宿」に昭和30年代、40年代、50年代と言った年代ごとに教科書を置いてみてはどうか。教科書を手にして、子どもの頃を思い出し、懐かしい気持ちになると思うが。

答弁 提案については、前向きに検討します。



観光客でにぎわう道の駅保田小



三国 幸次 議員

医療・介護報酬の引き下げ

町として適切な対応を

質問 財務省は診療・介護の報酬を一体的に削減する機会を狙っている。診療報酬・介護報酬の削減は、国民の命を守る医療・介護提供体制の衰退に拍車をかけるものであり、広範な医療・介護関係者からは「これ以上の報酬削減は許されない」とプラス改定を求める声広がっている。町は診療報酬引き下げに対して対応を考えているか。

答弁 平成30年度の診療報酬改定の動向については、厚生労働省から診療報酬改定の基本方針が示され、議論されているところだ。改正の内容に素早く対応できるよう情報を集め、鋸南病院と連携して有益な診療報酬が得られるよう協議を行うとともに、当該病院が地域の中核病院としての役割を果たせるよう支援を行っていきます。

質問 介護報酬引き下げに対して、町は対応を考えているか。

答弁 国では、平成30年度からの介護報酬の検討をしており、町でも第7期介護保険事業計画を策定中です。介護

報酬改定によって大きく影響を受ける保険給付費の動向は、介護保険料算定そのものに密接な関連があるので、国・県等からの情報収集に努め、利用者が求めるサービスに沿う対応に努めます。また、地域包括ケアシステムの実現への対応と、事業者に対する情報提供にも十分努めたいと考えています。

要望 国は、社会保障全般にわたって、報酬削減や自己負担増の方向で検討している。鋸南住民が困らないよう、情報をつかみ早め早めに検討して欲しい。



介護予防に励む高齢者の皆さん

町民の声



山田 永太郎さん

1990年東京生まれ。農業高校卒業後、長野県八ヶ岳山麓の農業実践大学校に2年間在学。富山、群馬、鹿児島、南房総市で3年の研修を経て、平成24年4月に新規就農者として中佐久間に移住。現在5年目を迎えている。

最近、何とか一人前の農家になれたような気がします。面倒見の良い方がいたので、農地、農具、農業資材等の面で助かりました。新規就農には地元の人との出会いが重要だと思います。

研修中は、レタス・キャベツなどの葉物野菜を学んだので、こちらでも葉物を中心に作っています。八ヶ岳山麓のような大規模経営は無理ですが、温暖な気候なので年間を通じて耕作できるのが強みです。

個人・法人・集落営農を経験してきましたが、ここでは集落営農が向いていると考えています。ただ、鋸南では馴染みが薄いようなので、そのメリットを皆さんと一緒に勉強したいと思い、佐久間地区活性化協議会で奮闘中です。

新規就農者を増やすには、家賃の補助制度や離農した方の農業機械や農具を、有償無償で提供する農具バンクのような制度があればいいかなと思います。

議会活動トピックス



見返り美人アートフェスタ議会議長賞



10月18日教育の日、見返り美人アートフェスタ表彰式が開催され、松浮瑠璃さん(小4)、鱸居愛加さん(中2)が議会議長賞を受賞。

鋸南幼稚園園舎建設工事地鎮祭



10月30日、教育施設再編の締めくくりとなる幼稚園園舎建設の地鎮祭が行われ、小藤田議長・黒川総務委員長が出席し安全を祈願した。

千葉県町村議会議長副議長自治研修会



11月17日、「総選挙後の日本政治と課題」をテーマに千葉市内で開催された千葉県町村議会議長副議長自治研修会へ参加。

「町民の声」募集!

皆様のご意見を募集します。
顔写真・お名前・ご意見を議会
だよりに掲載します!
議会事務局までご連絡をお願い
します。☎ 0470-55-4804

議会の日誌

11月24日 議員全員協議会
12月5日 議会運営委員会
12月12日～15日
第6回議会定例会

12月22日 広報特別委員会
平成30年
1月5日 広報特別委員会協議会



編集後記



平成29年「漢字の日」にあたる12月12日、京都、清水寺で今年の漢字が「北」に決まりました。その理由として、北朝鮮のミサイル発射や核実験の強行、北九州北部豪雨、競馬のキタサンブラックの活躍などが挙げられた。

さて、「議会だより」は発行の迅速化を図り、前回から翌月発行となりました。今回も、厳しい日程の中、広報委員一致団結、何とか皆様にお届けすることができました。これからも、議会に関心を持ち、親しんでもらえる紙面づくりをめざし、日々努力していきます。

議会だよりは年4回発行。今、カラーが主流です。せめて表紙だけでもとカラー化を願ってやみません。新しい年がスタートしました。何事にも、前向きに歩んでいきましょう。

田久保